

事業名	すこやか塾市民健康づくり事業
-----	----------------

総事業費	346 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	健康づくりの推進
	基本事業名	健康づくり推進体制の整備

② 実施 (Do)

事業の意図		健康づくり推進事業を展開をすることにより、市民一人ひとりが自己管理についての知識を深め、健康の保持増進を図ることにより、医療費の適正化につなげる。
事業の実績と成果	取組内容	健康教室：出張健康教室「食事編」（2/4・2/13・2/18）・「運動編」（1/23・1/24・2/27） 啓発用健康食レシピの公開：市政の窓「旬の食材を食べよう」毎月号に掲載（食生活改善推進員協力のもと献立立案・調理・盛り付け・写真撮影） 3/1予定のすこやかフェスタはコロナウィルスの感染予防のため開催。それに伴い講演会等延期。
	成果	教室及び相談会等を開催することで、市民が健康づくりに対する重要性の再確認やニーズを把握することができた。 また、健康づくりのための運動を自主的におこなってもらう上で、地域活動を通して普及させていくことがより効果的であることもうかがえた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	教室及び相談会等の内容及び開催方法、開催時期の見直しによる成果の向上。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	市民の健康意識の向上を図るうえで必要な事業である。 令和2年度からウォーキング推進事業を統合する予定である。

④ 改善 (Action)

2020年度方向性	新型コロナ感染防止を図りながら、状況に応じた取り組みを展開する。
-----------	----------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	ウォーキング等推進事業
-----	-------------

総事業費	139 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	健康づくりの推進
	基本事業名	健康づくり推進体制の整備

② 実施 (Do)

事業の意図		健康に関する心がけを意識して取り組む市民の増加
事業の実績 と 成果	取組内容	室内開催を考慮し、すこやかフェスタ開催（3月1日）の予定で準備を進めていたが、延期となったため、今年度中の開催ができなかった。
	成 果	3月実施の予定であったが、コロナウィルス感染症の影響で延期となり、今年度の実施ができなかった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	ウォーキング大会は天候に左右されがちで、平成30年度も雨天のため延期を余儀なくされた。それを受けて令和元年度は、室内開催の検討と幅広い集客を考慮し、すこやかフェスタと同時開催を企画し、準備まで済ませていたが、都合により延期となった。 令和2年度より本事業はすこやか塾市民健康づくり事業に事業統合する。今後も市民が気軽に継続できるウォーキングを普及させるための工夫を凝らした取り組みを検討したい。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	市民へ運動習慣を定着させるための事業である。 平成2年度からすこやか塾市民健康づくり事業へ統合予定である。

④ 改善 (Action)

2020年度方向性	「すこやか塾市民健康づくり事業」と統合し、本事業は廃止とする。
-----------	---------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	子どもインフルエンザワクチン接種費用助成事業
-----	------------------------

総事業費	1,537 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	健康づくりの推進
	基本事業名	健康づくり推進体制の整備

② 実施 (Do)

事業の意図		インフルエンザ予防接種を推進し、子どものインフルエンザ感染及び重症化を予防するとともに子育て世代家庭の経済的負担の軽減を図る
事業の実績 と 成果	取組内容	・接種に係る要領についてまとめたチラシを作成のうえ、各園及び学校経由で配布し、広く周知した。 ・インフルエンザワクチン接種を希望する、生後6か月～18歳までの市民に接種費用を助成を行った。 ・各実施医療機関に本事業の理解と協力を得るため、個別に説明を行った。
	成 果	平成31年度 接種実績 ① 13歳未満：735名/1回目 + 561名/2回目 = 1,296名 ② 13歳以上：209名/1回目 + 2名/2回目（接種期間中に12歳から13歳になった者→2度接種は可。） = 211名 ①+② = 1,507名

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	・当初は、昨年度9月末時点の人口統計をもとに、13歳未満を1,637名×2回、13歳以上を745名×1回と見積っていたが、結果、当該人口（2,382名）比の63%程度に止まった。 ・本市に住民登録している市外在住の主に高校生に対する周知方法についての難しさを感じた。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	インフルエンザの蔓延防止と、子育て世代の負担軽減のため意義ある事業である。

④ 改善 (Action)

2020年度方向性	普及啓発の推進を図る。
-----------	-------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明